# 日新

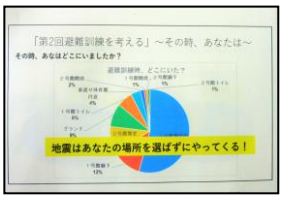
学校教育目標
美しい心
輝く知性
たくましい体

都留第二中学校 学校だより
第　１０　号
令和６年１月２２日（月）
文責　校長　梶原　満


※ 様々な話題を本校ホームページ（ニュース）にも掲載してありますので，是非ご覧ください。

玄関の正月飾り

３学期始業式（１月１１日）




ISS ニュース・プロジェクトチームの活動

## 締めくくりの３学期　～「凡事徹底」と「学習への意識」～

保護者の皆さま，地域の皆さま，本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて，本校は１１日に３学期始業式を行いました。全校生徒が気持ちを新たにして，立派な態度で式に臨みました。校長の私から，新年のスタートにあたり「凡事徹底」と「学習の充実」について話をしました。「日々の挨拶や身のまわりの整理整頓，清掃など，普通のことを確実に成し遂げる」ことは簡単そうに思えて実は難しいことです。「凡事徹底」を心がけるとともに，中学校３年間の大きな目標である「確かな学力を身につける」ことを重視して３学期を過ごしてほしいと考えています。その積み重ねが，教育目標である「美しい心・輝く知性・たくましい体」の達成に繋がっていきます。令和６年，全校生徒２９７名が「昇る竜」のごとく飛躍することを楽しみにしています。

## 始業式生徒代表の言葉　～ １年曾根さくらさん・２年小林乃笑さん・３年渡辺友幸さん ～

代表の生徒の決意（抜粋）です。「学習面や生活面，自主学習に力を入れ，２学期までの課題を成果に変えられるよう，取り組んでいきたいです。（１年生）」「３年生に向けての“０学期”として，更にレベルアップし，団結力のある楽しい学年をつくりたいです。（２年生）」「入試や卒業に向け，悔いを残さないことと，周りへの感謝の気持ちを忘れないことを意識して，一日一日を過ごしたいと思います。（３年生）」

## 「平和な日常」の尊さ　～ 正月の衝撃・世界の紛争の報道を目の当たりにして ～

令和６年元日，午後４時過ぎに大きなニュースが入りました。石川県・能登半島を震源とする大地震発生です。マグニチュード７以上，震度７強を記録し，大津波警報・家屋の倒壊・火災・道路や斜面のダメージなどがありました。我々の地域でも震度２～３の揺れを観測しました。テレビのニュースではアナウンサーが絶叫し即時避難を促し，また，ビルが倒壊する様子を報じていて，とても衝撃的でした。犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに，被災した方々に心よりお見舞いを申し上げます。

また，現在もなお戦闘が続く地域もあります。イスラエルとガザ地区，ロシアとウクライナの現状も我々の想像が及ばないほどの悲劇が毎日繰り返されています。一日も早い終息を願うばかりです。

改めて強く思うことは「平和な日常」の尊さやありがたさです。我々がこうして何気なく生活を送ることができるのも，当たり前ではなく，とても貴重なことであると思います。だからこそ，一日一日を無駄にせずに，自分ができる精一杯のことを積み上げていく必要があります。「平和」を感じながら。

## 新生徒会役員決定！　～ 二中の新しいリーダーを紹介します ～

昨年１１月の「生徒会役員選挙・公開討論会」を受けて，令和６年度都留二中生徒会役員が決定しました。新役員は全員やる気十分です。二中を動かすリーダーは，以下の通りです。（敬称略）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 生徒会長 | 前田　琉騎：２年 | 書記 | 鈴木　博徳：１年 |
| ３年男子副会長 | 天野　晃誠：２年 | | 長田　奏音：１年 |
| ３年女子副会長 | 吉澤　留美：２年 | 議長 | 増本　翔太：２年 |
| ２年副会長 | 舟久保有位：１年 | | 井上　奏衣：２年 |
| | | | 相馬　葉音：１年 |

＊ 新生徒会役員を代表して次期生徒会長 前田 琉騎さんより

私たちを応援してくれた，また，新たな生徒会役員として認めてくださった皆さんには感謝しかありません。そんな皆さんの期待に応えられるように，私たちも一生懸命に活動します。そして，素晴らしい二中を皆さんと共に創り上げていきたいと思います。

新生徒会役員の皆さん，これからの活躍を楽しみにしています。よろしく願いします。

## 校 長 室 レ ポ ー ト　～「都留二中の生活」の見直しを進めています ～

現在本校では，令和６年度からの「新制服導入」を機に，いわゆる「校則」について時代の流れを踏まえつつ，見直し・検討を進めています。校則見直しの実施については「改訂版生徒指導提要（文科省）」にも記されています。まとまり次第，ホームページなどを通じてお伝えする予定です。

## 「ＩＳＳ活動」頑張っています　～ 取り組み開始以来，積極的に活動 ～

令和５年７月に，「ISS（インターナショナル・セーフ・スクール）＝安全な学校づくり」の国際認証取得のための「取り組み開始式」を実施しました。開始式以来，本校では各学年の有志で構成されるプロジェクトチームのメンバーを中心として，「自分の命は自分で守る」を念頭に安全な学校づくりの活動を積極的に進めています。

学校内の安全，学校外の安全，そして，心の安全の３グループを組織し，安全点検や避難訓練での連携，更に全校生徒へのアンケート結果の報告や，注意喚起を目的とした集会を実施するなど，６か月の期間で様々な成果をあげています。具体的活動を紹介します。先日は「ISS ニュース」として「避難訓練を考える ～その時あなたは？～」や，「3 学期の活動について」の番組動画をメンバーが制作し，各クラスで視聴する機会をもちました。また，「危険回避のためのポスター」「学区の危険箇所についての情報提供」を全校生徒に募集・依頼するなどして，安全に対する全校への意識づけを行っています。

こうした熱心な取り組みにより，全校生徒の意識にも変化が出てきました。心身ともに安全な状態で安心して学校生活を送ることが，この活動の大きな目標です。ISS プロジェクトメンバーの皆さん，全校生徒の皆さん，「安全な学校づくり」を目指して，これからも取り組んでいきましょう。